

■ 町田市中心市街地整備計画（構成案）

● まちづくりの展開

まちづくりの経緯
(課題等含む)

将来に向けた
まちづくりの必要性

中心市街地のまちづくりの方針

・整備構想を受け、方針毎の目指すものを
市民に分かりやすく明示

方針	新たな賑わいの創出	駅前空間
		界索性
		多機能育成
		文化
	交通	
	回遊	
	住環境	
安心安全		
協働		

● 将来市街地イメージ

● まちづくりの目標

● まちづくりのコンセプト

・賑わいがあり、ゆったりと歩いて巡り楽しい、居心地の良いまち

・今ある資源を磨き、生かすことで魅力を上げ、新しいもので新たな価値を生み出す

● 具体的取組み

具体的取組みにより目指すこと

- 駅が快適になる・アクセスが良くなる
- 来街目的・様々な楽しみが増える
- 滞在時間が増える
- 交流・出会いが増える
- 人通りが増える

まちでの過ごし方のイメージ



● プロジェクト【プロジェクト毎に内容・進め方を記載】

・いくつかの確実に具現化したい内容を、プロジェクトに仕立てて実行する
・プロジェクトの関係主体と目的とシナリオを共有し、協働の体制を構築

■ 地元協働や規制誘導導入により、既存の特性・資源を活かしながらまちを
新陳代謝させる

1 駅前大規模商業施設の更新推進

2 界索性・雑多性のある商店街づくり

3 多機能育成・都市型居住まちづくりの推進

■ 拠点的な整備を通じ、中心市街地の構造的課題解決・必要機能導入を図る

4 広域交通拠点の整備

5 文化芸術拠点施設の整備

6 原町田一丁目地区
拠点整備

7 森野住宅周辺地区
団地再生に伴うまちづくり

■ 公共空間や公共施設を核に、新たな取り組みを連鎖させ、魅力を波及させる

8 文学館通り～芹ヶ谷公園の
周辺まちづくり

9 原町田大通りにぎわいと憩いの
空間形成

■ まちの新たな担い手の発掘、まちの空間の新たな活用の仕組みをつくる

10 官民連携まちづくり